



344

みんなの すきな よい せいじ 三好良治 み よし りょう じ

とおぼえて ください!

こんな広島県を目指し 動き続けます!

- 引き続き、新型コロナウイルス感染症対策へ注力します!
- 「学びの変革」だけでなく、「優しさ」と「思いやり」が育まれる教育を目指します!
- 住みやすく魅力ある地域づくりに取り組みます!
- 実情にあった「働き方改革の推進」と、持続可能な「中小企業への支援策」を提言し続けます!
- 持続可能な「社会保障制度の仕組づくり」に取り組みます!
- 福山・備後地域のインフラ整備が一層加速するよう働き続けます!
- 新たな産業ビジョンを提言・発信していきます!
- 農林水産業の振興に向け、新たな取り組みに挑戦します!
- 災害に強い「安心・安全」な地域をつくるため、皆様の声を届け続けます!
- 県警察とも一層連携を深め、地域の治安向上に努めます!



「ご挨拶」

この4年間は、西日本豪雨災害からの復旧と、新型コロナウイルス感染症への対応が、活動の大半となりました。

今回のコロナウイルス感染症は、感染症対策が間違いなく地方政治の課題であることを私達に突き付けました。これまでの県事業を厳しく検証し、今後の対策へしっかりと活かせるよう、新たな政治課題へ位置づけなければならないと考えます。

その他にも、災害時の広域連携や危機管理体制の確立、平和都市「広島」の発信力の向上、DX導入による便利で豊かな地域社会の構築、福山を中心とする備後圏域の交通網や港湾整備、また地域の危険個所の改良など、取り組まなければならない課題は山積しています。

私は、こうした時こそ、初心に帰り、「安心・安全・思いやり」を政治姿勢として持ち続けたいと思います。

これらの課題解決に向け、引き続き県議会において働きさせていただく機会をいただけますよう心よりお願いを申し上げます。

新産業振興・雇用対策特別委員会 委員長
広島県議会議員 三好良治



三好良治君が前任者である中津信義先生の意思を受け継ぎ、県議会議員へ初当選してから、早いもので12年が経過しようとしています。この間、後援会の皆様の大きなお力添えにより、三好君も精力的に政治活動に取り組めたものと感じています。これまでの皆様の深いご理解とご支援に心より感謝申し上げます。50歳で4期目を目指す彼には、次の世代の担い手として、広島県のため、また地元福山、そして松永のために、もつともつと頑張ってもらわなければならないと思っています。どうぞ引き続き、三好良治君が県政において仕事を続けられますよう、変わらぬご支援とご協力を私からも切にお願い申し上げます。

クニヒロ株式会社 代表取締役会長
後援会長 川崎 育造

